

網走出張所 業務部紹介

網走出張所は資料作成業務をメインに、北見本社、札幌支店、旭川支店と連携を図り日々業務に取り組んでいる部署です。

また、網走市内や斜里・宇登呂方面で行われる交通量調査や旅行速度調査、夏期・冬期混雑状況写真・視程障害写真撮影等、現地に赴き作業を行っています。社内活動では、環境問題等地域貢献を視野に入れ活動に取り組んでいます。

建設コンサルタントに求められる成果品の品質は、ますます高度化・複雑化する中で、品質向上は私たち建設コンサルタントにとって本質的な課題です。したがって、日々技術力・知識の向上に努め、業務高度化への対応、新技術導入を積極的に推し進め、社会基盤整備の一翼を担って行きたいと考えております。

網走出張所の取組

1. 資料作成業務

資料作成業務は、発注者からの指示により多種多様な資料を作成する業務です。したがって、顧客満足を第一に考え、常に道路行政へ関心をもち、最新の道路交通情勢や国の施策に沿った資料作成、ニーズに沿った成果品提供を心掛けています。

今年度の主な資料作成は、道路整備事業の基礎資料や協議図書(交差点協議・国有林協議・河川協議・海浜協議)の作成が主な内容です。

資料作成業務を進めるにあたり、近年情報漏えいの危険性が叫ばれていることから、守秘義務の徹底を図り、情報セキュリティの強化・保有個人情報の取扱等、ソフト・ハード両方の面から万全を期す体制で、「迅速・高品質・確実」を念頭に、資料作成業務に取り組めます。



平成23年度 主な実績

- 一般国道334号 斜里町 海浜協議資料作成外一連業務
- 網走道路事務所管内 河川協議資料作成外一連業務
- 網走開発建設部管内 道路計画資料作成業務
- 網走開発建設部管内 道路維持資料作成業務
- 網走開発建設部管内 維持計画検討資料作成業務
- 一般国道334号 斜里町 宇登呂道路交差点協議資料作成外一連業務
- 一般国道334号 斜里町 保安林協議資料作成外一連業務

網走出張所の取組

2. ECO

当社では、環境・社会奉仕活動等のCSR(企業の社会的責任)としてさまざまな取り組みを行っています。網走出張所では、特に社内環境活動として、ECO活動に積極的に取り組んでいます。

当社にはエコユニット『ドカン』というグループがあります。グループの主要的役割を果たす【エコピープル】が網走出張所には多数在籍しており、環境活動への関心がとても高いです。

平成23年度の代表的な活動内容は、網走・北見・札幌・旭川の各拠点で日頃から収集しているペットボトルのキャップを網走出張所に収集し、キャップを仕分け・清掃し、NPO法人エコキャップ推進協会に寄付しました。

エコユニット登録



寄付キャップ数
13,920個(34.8kg)

排出削減されたCO2
110kg

ポリオワクチン
17.4人分

- ※ 「環境社会検定試験(eco検定)」合格者=エコピープル
- ※ エコピープル・エコユニットは東京商工会議所の登録商標です。



エコキャップ収集から寄付まで

1. 網走・北見・札幌・旭川の各拠点からキャップを収集。
2. 規格外のものが無いか、キャップにシールがついていないか確認して仕分けします。
3. 洗浄し、汚れを落としてから乾燥させます。
4. 洗浄し終わったキャップは輸送によるCO2排出を抑制させるため、社員の移動に併せて、「北広島市:チャレンジ21北海道」に持ち込み、寄付を行いました。